

ペトラ博物館開館記念式典

2019年4月18日、ペトラ博物館の開館を祝う式典が開催され、フセイン皇太子殿下、柳大使、カウワール計画・国際協力大臣、スレイマン・ペトラ開発観光局長官、越川JICA副理事長をはじめ、多くの関係者が出席しました。ペトラ博物館は、日本の無償資金協力約700万ドルを受けて建設が進められ、JICAの技術協力による運営支援も受けて開館を迎えました。

開館した博物館には石器時代から現代までの遺物約300点が展示され、6本の映像と22台のタッチパネルにより、ペトラの歴史、自然、ペトラが栄えたナバタイ人の時代の生活等を知ることができます。ペトラ博物館は、ペトラの歴史と文明を伝える新たな観光拠点として、世界からの観光客の増加に貢献することが期待されています。

開館式典に出席した多くの関係者からは、我が国の支援に対する謝意が繰り返し表明されました。



皇太子殿下を囲んでの集合写真



皇太子殿下の前での柳大使の挨拶



博物館外観



日本の支援を示す銘板
(展示室入口)